

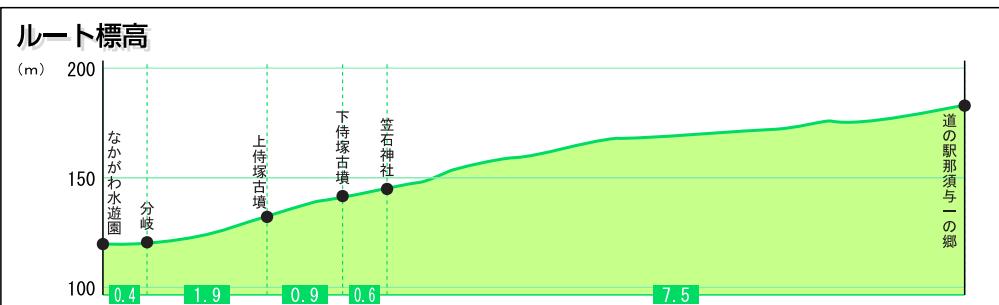


首都圏自然歩道 関東ふれあいの道

栃木県 32 昔をしのぶ古墳のみち 11.3km

このコースは古墳時代から平安時代にかけて那須地域の中核地として栄えた地域をめぐります。

途中には、西暦400年ころに築造されたとされる上侍塚古墳、下侍塚古墳を中心とした古墳群や、宮城県「多賀城碑」、群馬県「多胡碑」と並ぶ日本三古碑の一つである「那須国造碑」があり、古代のロマンを感じることのできるコースです。



踏破認定撮影ポイント

下侍塚古墳(解説板)

国道294号線のすぐ脇に古墳があります。国道から、古墳の南側の道を少し入った左手にある解説板を入れて撮影してください。

コース周辺の見所



なかがわ水遊園



笠石神社(那須国造碑)



上侍塚古墳



下侍塚古墳

那珂川の河岸段丘上に位置する前方後方墳で、那須地方に存在する6基の同型古墳の中では、上侍塚古墳が最大、下侍塚古墳がそれに次ぐ規模。両古墳とも元禄5年(1692年)に徳川光圀の命により発掘調査が行われた記録が残っており、崩落を防ぐために植えられた松が立派である。国指定史跡。

問い合わせ

- 栃木県環境森林部自然環境課 自然公園担当 〒320-8501 宇都宮市塙田1-1-20 TEL028-623-3206
- 栃木県環境森林事務所 環境企画課 〒324-0056 大田原市中央1-9-9 TEL0287-23-6363
- 大田原市役所 商工観光課 〒324-0692 大田原市本町1-4-1 TEL0287-23-8709